

スマートコミュニティ推進奨励金



予算額

5,000万円

※1戸当たり100万円×50戸(認定戸数)

<注目ポイント>

本市が目指す環境に配慮した持続可能な低炭素住宅都市の構築を推進する事業者に対し、事業完了後に奨励金を交付します。

<目的・背景>

都市計画マスタープランの目標である「みんなが住み続けたいくなるブランドまちづくり」と「みんなが住み続けたいくなる安全・安心なまちづくり」を目指すため、環境に配慮し、安全・安心な地域開発及び住宅建設を推進するものです。

<事業概要>

◇実施地 生駒市上町地内(仮称)オナーズヒル白庭みなみ丘

◇事業者 ミサワホーム近畿(株)

◇認定戸数 50戸

主な整備として以下のことが実施されます。

- ①事業計画地の公共施設内に災害時用施設(炊出しベンチ、防災用資器材を備えた倉庫)が設置されます。
- ②認定住宅全戸に次の設備が設置されます。
太陽光発電、自動車の蓄電池と連携可能な配管、燃料電池設備、スマートメーター、HEMS(発電量・使用電力量が表示できる装置)、外部コンセント(EV・PHV対応)、雨水貯留タンク
- ③認定住宅全戸で長期優良住宅の認定を取得されます。
- ④認定住宅全戸の敷地内を緑被率20%以上確保し、加えて庭や植栽、家庭菜園等として利用可能な土仕上げスペースを敷地の5%以上確保されます。

<スケジュール>

事業者による事業完了後(H25年度中)に、市で事業実施内容の精査を行い、事業者に奨励金を交付します。

閩建築課(内線591)